



## 平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 THEグローバル社  
コード番号 3271 URL <http://www.the-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長  
四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

(氏名) 永嶋 秀和  
(氏名) 岡田 一男

TEL 03-3345-6111

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	18,686	△9.4	1,404	52.1	1,150	52.2	735	56.6
27年6月期第3四半期	20,620	△5.6	923	6.9	755	44.7	469	63.7

(注)包括利益 28年6月期第3四半期 736百万円 (53.6%) 27年6月期第3四半期 479百万円 (66.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	55.73	53.40
27年6月期第3四半期	35.70	34.08

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第3四半期	22,565	6,523	28.6	488.04
27年6月期	22,170	5,983	26.7	447.87

(参考)自己資本 28年6月期第3四半期 6,448百万円 27年6月期 5,908百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年6月期	—	0.00	—		
28年6月期(予想)				17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,149	2.4	1,360	25.7	1,163	37.5	703	127.2	53.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期3Q	13,213,400 株	27年6月期	13,193,400 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年6月期3Q	76 株	27年6月期	76 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期3Q	13,195,651 株	27年6月期3Q	13,151,408 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続が実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国経済が堅調に推移し、日銀の金融緩和も継続したため、緩やかな回復を続けましたが、円高や資源価格下落を背景にした新興国経済の減速の影響を受け、不安定に推移しました。

当社グループが属する不動産業界におきましては、新築マンション市場が、株式会社不動産経済研究所による平成28年3月度首都圏マンション契約率が67.6%にとどまっているものの、低金利を背景として、都心部を中心に、戸あたり平均単価が高水準に推移しました。新築戸建市場も、昨年の供給過剰が解消され、好調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、マンション事業において、利便性の高い駅近物件等を慎重に仕入れ、実需に応じたコンパクトマンション等、多様化するお客様のニーズに対応したデザイン性の高い高品質な家づくりに注力し、販売(契約進捗)が順調に推移しました。

また、戸建事業におきましては、価格重視の仕入れから立地条件を重視した仕入れへと転換しており、これまでの建売住宅に加え、多棟現場においてモデル棟を先行して建設し、定額制規格住宅「HOUSTYLE(ハウスタイル)」の販売を推進する等、よりニーズの高い上質な住宅の受注に注力いたしました。

国内では京都における宿泊施設事業、海外ではタイでの合弁開発等、新たな事業機会を模索しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高18,686百万円(前年同期比9.4%減)、営業利益1,404百万円(同52.1%増)、経常利益1,150百万円(同52.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益735百万円(同56.6%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、売上高の金額につきましては、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

#### [マンション事業]

マンション事業におきましては、「ウィルローズ日本橋人形町」「ウィルローズ日本橋蛸殻町」「ウィルローズ菊川」等、合計125戸の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高10,217百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益1,263百万円(同1.5%減)となりました。

#### [戸建事業]

戸建事業におきましては、「三鷹市井ロプロジェクト」「町田市鶴川3期プロジェクト」、「所沢市東所沢和田2期プロジェクト」等、分譲151戸、請負工事53戸、計204戸の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高7,559百万円(前年同期比17.3%減)、営業利益94百万円(前年同期は11百万円の損失)となりました。

#### [販売代理事業]

販売代理事業におきましては、自社開発及び他社開発物件の販売代理を行い、地域別の引渡実績は、東京都区部48物件319戸、東京都下6物件13戸、神奈川県19物件111戸、埼玉県2物件25戸、千葉県5物件8戸、合計80物件476戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高1,095百万円(前年同期比67.5%増)、営業利益427百万円(前年同期は9百万円の損失)となりました。

#### [建物管理事業]

建物管理事業におきましては、平成28年3月31日現在のマンション管理戸数が前連結会計年度末に比べ126戸増加し、3,068戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高284百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益37百万円(同6.0%減)となりました。

#### [その他]

その他におきましては、賃貸用不動産から賃料収入を確保しております。

以上の結果、当セグメントの売上高は54百万円(前年同期比38.2%減)、営業利益は2百万円(同95.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ395百万円増加し、22,565百万円となりました。負債については前連結会計年度末から144百万円減少し、16,042百万円となりました。また、純資産については前連結会計年度末から539百万円増加し、6,523百万円となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は以下のとおりであります。

資産の主な要因については、現金及び預金が1,460百万円減少、仕掛販売用不動産が1,085百万円減少、販売用不動産が2,574百万円増加したことによるものであります。負債の主な要因については、買掛金が1,055百万円減少したこと等によるものであります。また、純資産の主な要因としては、利益剰余金が537百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月期の連結業績予想につきましては、平成27年8月5日に公表した数値に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下、「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,458,615	2,998,275
売掛金	57,405	53,660
完成工事未収入金	129,522	155,304
販売用不動産	1,952,874	4,526,987
仕掛販売用不動産	13,753,951	12,668,791
前払費用	522,307	469,586
繰延税金資産	87,385	101,455
その他	86,471	447,763
流動資産合計	21,048,534	21,421,823
固定資産		
有形固定資産	589,748	248,969
無形固定資産	28,360	21,669
投資その他の資産		
投資有価証券	172,751	357,936
破産更生債権等	132,689	132,579
その他	334,498	516,111
貸倒引当金	△136,139	△133,441
投資その他の資産合計	503,799	873,186
固定資産合計	1,121,909	1,143,825
資産合計	22,170,444	22,565,649
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,446,068	390,757
短期借入金	2,253,868	2,587,618
1年内返済予定の長期借入金	5,685,810	4,561,506
1年内償還予定の社債	80,000	230,000
未払金	295,556	136,540
未払法人税等	420,618	247,753
未払消費税等	215,903	93,146
前受金	598,861	378,797
賞与引当金	14,497	57,680
その他	192,649	103,026
流動負債合計	11,203,833	8,786,825
固定負債		
社債	270,000	240,000
長期借入金	4,691,325	6,927,932
繰延税金負債	7,584	7,979
その他	13,958	79,443
固定負債合計	4,982,867	7,255,354
負債合計	16,186,701	16,042,180

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,287	389,657
資本剰余金	1,335,517	1,335,887
利益剰余金	4,168,420	4,705,864
自己株式	△33	△33
株主資本合計	5,893,191	6,431,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,661	9,036
為替換算調整勘定	2,101	8,266
その他の包括利益累計額合計	15,762	17,303
新株予約権	74,788	74,788
純資産合計	5,983,742	6,523,468
負債純資産合計	22,170,444	22,565,649

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	20,620,541	18,686,953
売上原価	16,867,588	14,781,195
売上総利益	3,752,953	3,905,757
販売費及び一般管理費	2,829,831	2,501,459
営業利益	923,121	1,404,297
営業外収益		
受取利息	1,171	2,206
持分法による投資利益	3,000	—
受取手数料	25,620	14,319
解約精算金	800	13,590
為替差益	7,678	—
工事補填収入	72,443	—
賃貸収入	9,968	13,208
その他	19,682	13,650
営業外収益合計	140,365	56,975
営業外費用		
支払利息	239,584	199,480
持分法による投資損失	—	1,142
支払手数料	40,042	49,445
建物補修費	—	7,734
為替差損	—	44,668
その他	28,310	8,617
営業外費用合計	307,936	311,089
経常利益	755,550	1,150,183
特別利益		
固定資産売却益	—	1,960
投資有価証券売却益	24,100	—
関係会社清算益	18,569	—
関係会社株式売却益	—	532
特別利益合計	42,669	2,492
特別損失		
固定資産除却損	47	—
固定資産売却損	497	18
特別損失合計	545	18
税金等調整前四半期純利益	797,674	1,152,657
法人税、住民税及び事業税	361,267	431,256
法人税等調整額	△33,050	△13,943
法人税等合計	328,217	417,313
四半期純利益	469,457	735,344
親会社株主に帰属する四半期純利益	469,457	735,344

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	469,457	735,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,592	△4,624
為替換算調整勘定	△1,384	6,164
持分法適用会社に対する持分相当額	6,959	—
その他の包括利益合計	10,167	1,540
四半期包括利益	479,624	736,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479,624	736,885

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マンション事 業	戸建事業	販売代理 事業	建物管理 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,895,875	9,136,912	235,044	263,759	20,531,591	88,949	20,620,541	-	20,620,541
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	419,024	1,202	420,227	-	420,227	△420,227	-
計	10,895,875	9,136,912	654,069	264,962	20,951,819	88,949	21,040,768	△420,227	20,620,541
セグメント利益 及び損失(△)	1,281,914	△11,366	△9,584	39,380	1,300,344	57,412	1,357,756	△434,635	923,121

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△434,635千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	マンション事 業	戸建事業	販売代理 事業	建物管理 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,217,555	7,559,462	571,525	283,456	18,631,999	54,953	18,686,953	-	18,686,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	524,181	616	524,798	-	524,798	△524,798	-
計	10,217,555	7,559,462	1,095,706	284,073	19,156,798	54,953	19,211,751	△524,798	18,686,953
セグメント利益	1,263,177	94,295	427,773	37,036	1,822,282	2,515	1,824,798	△420,500	1,404,297

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△420,500千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。
  3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。